

感染予防対策 消毒・除菌方法の紹介

※一般的な消毒・除菌方法を紹介します。
機器などに関しては各メーカーHPを参考にしてください。

7 (3) . 運動療法機器 [平行棒]



《一般的な消毒方法》

- 使用ごとに清拭、消毒を行う。
- 患者と接触する部分（手すり）の消毒は、ベンザルコニウム塩化物またはクロルヘキシジングルコン酸塩の0.1%水溶液を使用する²⁾。
- 次亜塩素酸ナトリウム液を含む消毒液の噴霧については吸引すると有害であり、効果が不確実であることから行わない。

《注意点》

- 各メーカー指定の希釈倍率で消毒液を使用しない場合や原液のまま使用する等の消毒方法は手すり部分の塗装剥がれまたは劣化につながる恐れがある。
- 特に有機溶剤（シンナー、ガソリン、アルコールなど）や化学薬品は、消毒方法としては禁止となっている。ただし、手すりの材質によってはアルコールを使用可としている場合もある。

《参考・引用》

1) 日本理学療法士協会、地域・在宅での感染予防対策

<https://tez123jp.wixsite.com/website>

環境面からの感染予防策

<https://vimeo.com/409079021>

2) 理学療法士学会物理療法部門 新型コロナウイルス感染対策

<http://jspt.japanpt.or.jp/jseapt/news/info.html>

物理療法機器における感染対策とICU関連筋力低下に対する物理療法について

P.18 オージー技研株式会社 昇降式平行棒（型番：GH-2640/2641/2650/2660/2690/2740/2750）

3) 独立行政法人製品評価技術基盤機構 新型コロナウイルスに有効な界面活性剤が含まれている製品リスト

<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200626.html>